



# みさきっ子

第37号  
喜屋武小学校学校新聞  
発行者：校長伊川治美

## 授業参観

## 人権学習を参観



定例（10月）の授業参観日は、延べ42名の保護者の参加がありました。保護者のみなさんは、仕事の合間や休暇を利用しての参加となり、本校教育への関心の高さを伺うことができた授業参観でした。

特に今月の参観は、「人権意識を高める学習」でした。県人権擁護委員会（那覇法務局）より講師をお招きし「人権教室」が開かれ、児童一人一人が「思いやりの心」を培うことをねらいとした学習でした。本校は、毎月1回「人権を考える日」（第一火曜日）を設け人権に関する様々な取り組みを行っています。

## 糸満地区小学校陸上競技大会

### 5位入賞100M女子仲西李羽（5年）昨年より上昇

糸満地区小学校陸上競技大会が10月16日（金）西崎陸上競技場で開催され、本校は22位となりました。個人競技では、5年女子100Mで仲西李羽さんが入賞しました。夏休み明けから4年生以上の児童が陸上の練習に励み、昨年よりは尚一層の団結力と一生懸命さを發揮した大会となりました。練習の際からの頑張りは今後の大きな成長につながるものと期待できます。

保護者のみなさんのご協力・応援ありがとうございました。

## 5年生NHK沖縄放送局を見学・体験



放送局などの情報発信の様子や体験及び自分たちの生活どのように関わっているかを調べる目的で10月27日（火）、NHK沖縄放送局を8名の5年生が訪問しました。NHK沖縄放送局では、番組づくりへチャレンジしました。3名はキャスター役（遥菜・美希・李羽さん）、2名がカメラマン役（健誠・にいなさん）、3名がリポーター役（颶希・察得・春翔さん）を務め、二つの番組づくりを行いました。また、ニュース番組がつくられる過程を学びました。

カメラマン役を務めた徳嶺にいなさんは、「カメラは2台あり、重くて操作ボタンが多くて、リハの時は、間違えずにできましたが、本番では間違えたので悔しかったです。でも、やりたかったことができてうれしかったです。また行きたいです」と日記に書いていました。



また、野原未希さんは、「番組を放送したことやNHKについて良い勉強になったことです。NHKに行ってうれしかったです」と日記に綴っていました。

みなさん！将来放送局に勤めるのかな？

## 仲門勇市氏図書券をご寄贈



本校評議員の仲門勇市氏より、「児童のみなさんにたくさん本を読んでもらいたい」と心温まる「図書券」のご寄贈がありました。仲門氏は、宇山城のご出身で国立大学の事務局長等をお勤めになり現在も社会教育活動に活躍なされております。母校愛と本校児童への期待から数回にわたる「図書券」寄贈がありました。昨年度から、「仲門文庫」が設置され全児童の愛読書として親しまれています。

心より感謝申し上げます。

## 6年生修学旅行 10/29・30

### 伊江島・やんばる1泊2日の旅

小学校の思い出づくりの旅。自然環境や施設等の中で集団宿泊生活を営み、お互いの協力・友情・助け合う心をモットーに明日29日から30日までの1泊2日の日程で修学旅行が実施されます。

一日目は、学校を午前9時に出発しフェリー伊江島にて伊江島到着。その後、アーニーバイル碑、ミーシー公園を訪ね昼食。午後には、城山登山、湧出展望台、滑走路跡、ニヤティヤ洞などを見学し再びフェリーにて本部港に到着。すぐさま宿泊先のホテルへ移動する予定です。夕食後は、余興大会で盛り上がり楽しい思い出づくりを計画しています。

二日目は、もとぶ元気村で、サバニ体験、バナナボート体験、文化体験を行います。午後には、買い物をし16:40には帰校する予定になっています。

6年生全員は、楽しい思い出づくりに心がワクワク・・・。



## MOA美術館沖縄県児童作品展

銀賞 岩井東治（3年） 絵画  
銀賞 新里友唯（3年） 絵画  
銀賞 上原佳月（3年） 絵画



## 沖縄偕生園福祉コンクール

入賞 千葉結斗（1年）	〃	波平瑛侍（1年）
〃 仲門紗雪（2年）	〃	仲西美春（2年）
〃 千葉悠平（6年）	〃	千葉涼平（6年）
〃 仲西史也（6年）		

## 沖縄タイムス图画・作文・書道コンクール

图画優良賞 とくむらやすなり（1年）

## 感謝朝会

## お世話になっている方々へ

日頃お世話になっている方々への感謝の意を込めて11月19日(木)、感謝朝会を予定しています。今年度は以下の  
お世話になっています8名の皆様へ、児童会より感謝状、歌のプレゼント等を計画しています。

### <お世話になっている方々のお名前>

- 学校評議員 仲門勇市氏、国吉武光氏、  
南 美和氏 北谷 誠氏  
千葉梨奈氏
- 学校守衛 新垣良一氏
- 古波藏駐在 豊里友則氏
- 地域協力 仲西ミヨ氏 以上8名です。

全児童が「心を込めて感謝の気持ち」を伝えます。ご出席  
くださいますようお願いいたします。

## 6年生にとって小学校最後の運動会

### ○新垣 澄

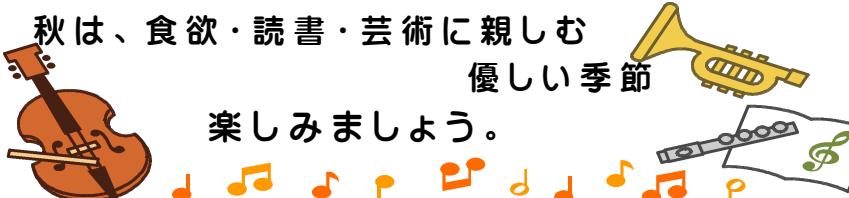
私は得点係で涼平さんと一緒にしました。初めての支部対抗リレーや3年～6年のリレーは、お母さん達の前を通るので緊張しました。私は去年より手を振って走れたし一番でバトンを渡すことができました。エイサーは、足を上げること声を出すことに気をつけました。

### ○北谷朋輝

エイサーでは、たくさんの保護者の方々がいてとても緊張しました。  
小学校最後の運動会でちょっと寂しいけれどくいはありません。これからもエイサーをやる機会があれば、がんばれるようにしたいです。

### ○千葉悠平

親子団技で一輪車にお母さんを乗せておしました。最初はおせるか心配だったけど、思った以上に早くおすことができました。母は「安定感もあり上等だったさ～」と言ってくれたのでうれしかったです。



## 子どもが育つ魔法の言葉より

ドロシー・ロー・ノルト著

レイチャル・ハリス

「子どもを傷つける言葉」

ジュリーの部屋は、いつも、ものすごく散らかっていました。お母さんは、もう我慢の限界でした。11歳の女の子には十分こたえる口調でこう言いました。

「よく平氣でいられるわね！まるで豚小屋じゃない。ほんとうに、だらしないんだから」

ジュリーはしおげかえって部屋にいきました。そして、「あーあ」とため息をついてから、部屋を片付けました。

ジュリーは、言われたとおりに部屋を片付けたのに、なんだかすつきりしませんでした。まだ、何か悪いことをしているような気分です。

悪い子だと親に責められると、子どもは傷つきます。たとえ親の言いつけを聞いたとしても、それはいやいや聞いたのです。これでは、子どもが本当によくなつたとはいません。

このお母さんは、ジュリーに「だらしない」と言うべきではありませんでした。「部屋を片付けなさい」とだけ、はっきり言えばよかったです。そうすれば、ジュリーを傷つけることがなかったはずです。「こんなに散らかして。もう限界よ」とだけ言つていればよかったです。そうすれば、問題なのは部屋が散らかっていることであり、ジュリー自身ではないのだということが伝わったはずですから。

## 飛び出し注意

島尻管内における交通事故は、10月16日現在22件発生し、幼児1人、小学生18人、中学生3人、計22人の幼児児童生徒が負傷しています。特に小学校では、低学年(1・2年生)の飛び出し事故が多く12件発生しています。最も事故発生時刻は、14:30～17:30間が多く、下校途中、帰宅後となっています。(島尻教育事務所集計)

ご家庭におきましても注意喚起をお願いします。

## おしらせ

### 沖縄県PTA主催「童話お話大会」 <地区予選>11月5日(木)

☆本校代表 童話の部(会場:潮平小学校)  
千葉結斗さん(1年)

お話の部(会場:喜屋武小学校)  
北谷朋輝さん(6年)

☆開始時間 14:00～

みなさんの応援をよろしくお願いします

日	曜日	行事内容
1	日	学力向上月間・家庭学習強化月間
2	月	校内研修会(全教師による授業)
3	火	文化の日(公休日)
4	水	人権の日(ありがとう)
5	木	地区童話お話大会予選
6	金	社会見学
9	月	教育相談(～12日)
18	水	芸術鑑賞オーケストラ変奏
23	月	勤労感謝の日(公休日)
29	日	学習発表会
30	月	振り替え休日

